

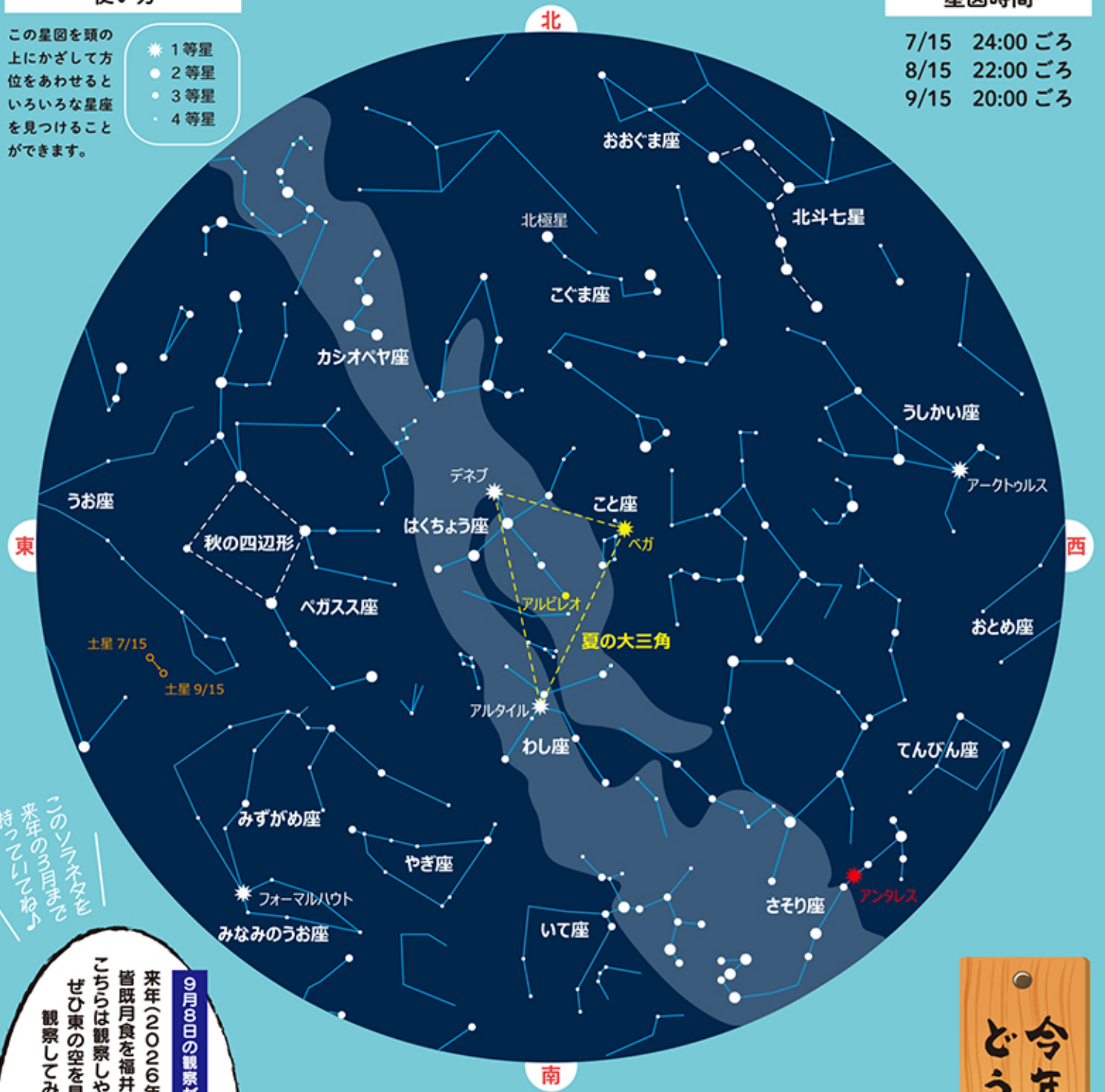
2025 SUMMER STARRY SKY

夏の星図

使い方

この星図を頭の上にのせて、方位をあわせるといろいろな星座を見つけることができます。

- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星



星図時間

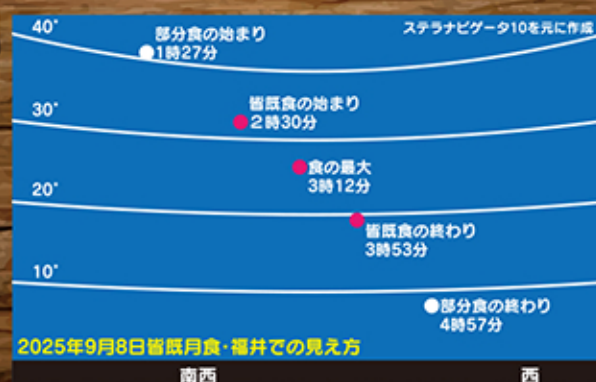
7/15	24:00	ごろ
8/15	22:00	ごろ
9/15	20:00	ごろ

このソラネタを、来年の3月まで持つていてね。

9月8日の観測が難しい人は...
来年(2026年)3月3日夜にも
皆既月食を福井で観測できます！
こちらは観測しやすい時間帯なので、ぜひ東の空を見て月食の様子を観察してほしいです。

2026年3月3日の月食時間

部分食の始まり	皆既食の始まり	食の最大
18時50分	20時04分	20時34分
皆既食の終わり	部分食の終わり	
21時03分	22時16分	



今年の月食はどう見える？

今回見られるのは、月がすべて影の中に入る皆既月食で、9月7日の夕方に見つた満月が、8日に日付が変わった後から欠け始めます。深夜から未明にかけての時間帯ですが、可能な方はぜひチャレンジして月食独特の月の色を観察してみてください。

夏の星空には、福井の“食”につながる星座がたくさんあります。おいしい福井の食に触れながら、新たな一面を知ってみませんか？



「越のルビー」の名前は、福井県出身の芥川賞作家・津村節子さんに由来命名されました。真つ赤に完熟してから収穫されるため「あたかもルビーのようなトマトが越の国(越前)で作られた」ことが由来です。

福井梅は、江戸時代から栽培されており、若狭町で始まったといわれています。「紅映(へにさし)」や「剣先(けんさき)」といった品種があり、大相撲の優勝力士に贈呈されることで有名です。

「アンタレス」は、さそり座の1等星で、赤っぽく見えるのが特徴です。日本では、「赤星」「酒酔い星」と呼ばれてきましたが、梅干しの赤色と干し(星)がまかれることから、シヨウクとして「梅星」と呼ばれることもあります。

織姫星と羽二重餅

絹織物の生産地として栄えた福井藩では、上品な光沢と肌触りの「羽二重織」が有名でした。それを模した手土産品として作られたのが羽二重餅です。今では福井の和菓子屋で個性豊かな羽二重餅が食べられます。

夏の「大三角」の1つ「ベガ」はこと座の1等星で、七夕の星「織姫星」にあたります。七夕伝説では、織姫は機(はた)織りの仕事をする人として登場します。

ふくいの宇宙はネタだらけ。



月食も
食べられたなら
いいのにな。



「月食」は、太陽と地球と月が並び、地球の影の中に月が入ることによって見られる天文現象です。地球から見ると太陽と月の反対側にある時、つまり満月の時だけ起こります。日本では今年9月に起こることがあります。

月食と銘菓「別邸の月」

福井市にある和菓子店「御茶屋」には、福井藩松平家の邸宅「御茶屋」の「御月見ノ間」をモチーフとしたミルク饅頭「別邸の月」があります。月食を眺めながら食べるのもオツですね！

CONTENTS

福井の夏の星空おしながき

夏の星図／ドームシアター投映カレンダー／イベントインフォメーション／グッズ紹介／展示ガイドのお知らせ

